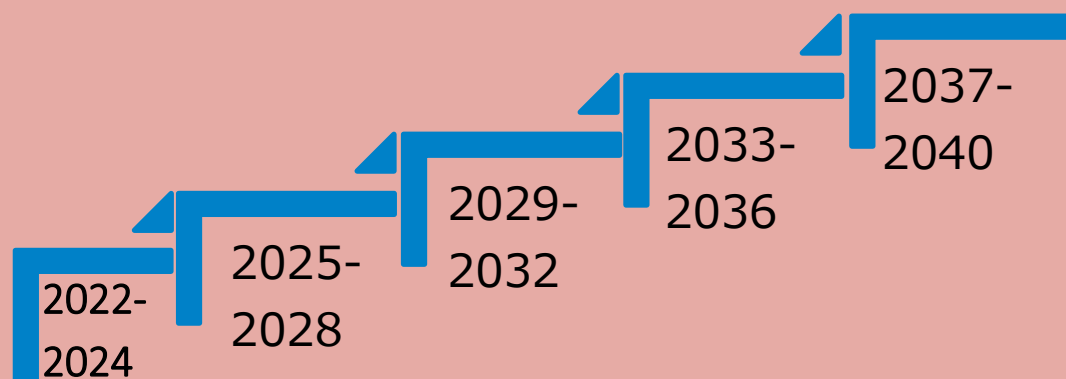


J
O
C
の
理
念

全ての人々にスポーツへの参加を促し
健全な精神と肉体を持つ人間を育て
オリンピック・ムーブメントを力強く推進する
これを通じて、人類が共に栄え、文化を高め
世界平和の火を永遠に灯し続ける
これこそJOCの理想であり、使命である

JOC Vision
2064



東京2020

Vision実現に向けて
4年ごとの中期計画を積み重ねる

JOC今後の取組の方向性

JOCの理念
JOC Vision 2064

オリンピックの普及・推進

憧れられるアスリート

スポーツ界 =
オリンピックの伝道師

日本および国際社会

オリンピックの価値発信

日本オリンピックミュージアム、オリンピック教室、アスリート委員会主導の活動（チャリティーオークションなど） etc.

JOC 組織力・基盤強化

ガバナンスコード遵守、中期計画策定、マーケティングプログラム、事務局業務改善プロジェクト etc.

アスリートの育成・支援

NF強化活動の支援、オリンピック研修会、エリート／キャリアアカデミー、指導者育成（ナショナルコーチアカデミー）、インテグリティ教育 etc.

NFとの 連携・支援

NF会長・専務理事会議、NFジョイントマーケティング、NF総合支援センター、ガバナンスコード遵守への支援 etc.

国際交流の推進

NOCとの関係構築、オリンピック・ソリダリティ、スポーツを通じた国際協力（SFT、JICAとの連携など）、国際人材の育成 etc.



スポーツを通じて心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解しあうことで、平和でより良い世界の実現に貢献すること



スポーツを通じて個人が成長し、その人々が交流することによって、世界平和がつけられるという考え

(例えば)

心身ともに健全な人間づくり、努力することの大切さ、お互いを尊重しあらゆる差別を撤廃すること
これらを通じて平和でより良い社会づくりにスポーツを役立てること



スポーツ基本計画の方向性とも合致

- Sport in Life 一人でも多くの人々がスポーツに親しみ、健康で活力ある社会
- SDGsの達成 持続可能でより良い世界の実現にスポーツで貢献
- 共生社会の実現 スポーツにかかわる全ての人の権利の尊重・安全の確保



スポーツ政策への期待

- 競技力向上のための継続的支援（スポーツ庁、JSCとの連携を基盤としたオールジャパン体制のさらなる強化）
- 東京2020大会のレガシーとしてのオリ・パラ教育の継続・推進
- 社会においてアスリートが活躍できる場の拡充
- スポーツに関わる多様な人材の育成
- スポーツを通じた国際交流の推進（Sport for Tomorrow等）

